

スピリチュアル相談

by 魔女ともえ

Q

夫の母が頻繁に訪ねてきます。そのこと自体はいいのですが、いつまでも帰らない、更には勝手に「これちょっと借りていくね」と言ってそのまま返さない、ということが度々で正直辟易しています。

A

人間関係の悩みが生じる理由の一つに、バウンダリーの曖昧さ、があります。バウンダリーとは自分と他者との間に存在する目には見えない心の境界線のこと、健全な自己愛に基づくその人自身が快適と思える許容範囲、つまりは心の陣地であり、どんなに親しい間柄にも、その関係性を平和に保つ為には必要なファクターの一つですが、それには正解不正解はなく、人それぞれ違う上に、相手との心の距離感、または事柄により流動的です。

他者に対する自分の許容範囲や、事柄ごとの自分としての境界線を、ある程度把握していない場合、更には相手も境界線に対しての認識が薄い場合、両者間の境界線が曖昧となり、陣地を侵害されたと感じる側が不快感を味わうことになります。

ここで重要なのは、その境界線を踏み越えて来た相手に対して、こちら側が被害者意識を高じさせるのではなく、我慢し過ぎず且つ相手のことを完全拒絶しない程好い許容範囲を、まずは自分で認識し、相手を非難したり文句を言う意識ではなく、丁寧な言葉やソフトな態度で、けれどもこちらからの要望はきちんと相手に伝える、ということです。それはコミュニケーションスキルの学びでもありますが、好い関係性を保つ為の必死事項と言えるでしょう。

あなたに愛と光が降り注ぎますように。

注意：魔女ともえが述べる内容は、チャネリングによるひとつのサジェスチョンです。

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリオット内スターボックス(要予約):1時間 \$70

メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$22/1件(Paypal)

魔女ともえのwebページはこちら→ www.majyotomoe.com

